

政策 04 安全で安心なまちづくり

施策 03 交通安全対策の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
交通事故が少なくなり、死傷者数が減っています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	人口千人あたりの交通事故発生件数（件） 【市民活動課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		30.8	25.7	25.6	26.2	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績に比べ現状値が0.1件減少した。 (原因) 様々な交通安全対策の実施したことによって、交通安全への市民の意識を高めることができたことに因るものである					☀ (向上)
		(対前年度) 実績値が前年度の実績値に比べて0.1件減少した。 (対目標) 実績値が目標値に比べて0.6件減少した。 (達成度) 目標達成				☀ (向上)

指標	人口千人あたりの交通事故死傷者数（人） 【市民活動課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		5.0	3.7	3.3	3.5	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.4人減少した。 (原因) 交通安全の啓発やゾーン30の指定等の事故防止活動に取り組んだことに因るものである。					☀ (向上)
		(対前年度) 実績値が前年度の実績値に比べて0.4人減少した。 (対目標) 実績値が目標値に比べて0.2人減少した。 (達成度) 目標達成				☀ (向上)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 交通安全意識の高揚

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	市内で発生した交通事故で、第一当事者が重大な違反をした件数（件） 【市民活動課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		13	4	5	10	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状地が1件増加した。 (原因) コロナ対策により社会活動の制限が緩和され、人の動きが増えたことに因るものである。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業02 市民参加の交通安全活動の推進

指標	交通安全活動を行ったことがある市民の割合（%） 【市民活動課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		18.9	15.7	-	30	☹️ (比較不可)
評価	(状況) R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度
						☹️ (比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 市民参加の交通安全活動の推進

指標	交通安全市民団体の会員数（人） 【市民活動課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		251	260	245	300	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ15人減少した。 (原因) 活動団体の高齢化やコロナ禍による活動の制限に因るものである。					対前年度
						☔️ (低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業03 交通安全環境の整備

指標	交通安全環境が改善された箇所数（信号、横断歩道、カーブミラー等）（箇所） 【市民活動課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		14	16	16	15	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の同様の16か所である。 (原因) 市民からの要望を、迅速に対応したことに因るものである。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業03 交通安全環境の整備

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	事故多発の危険箇所数（箇所）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【市民活動課】	1	0	0	1	☀️ (向上)
評価	(状況) 昨年度と同様0箇所である。 (原因) 様々な交通安全対策の実施したことによって、交通安全への市民の意識を高めることができたことに因るものである。					対 前年度
						☁️ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業04 高齢者の交通事故対策の推進

指標	運転免許証の自主返納者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【市民活動課】	181	242	166	280	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、76件減少した。 (原因) 自主返納制度が浸透しており、新たに返納する母数が少なくなったことが要因である。また、全国的に見ても高齢者の自主返納率は減少傾向にある。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業04 高齢者の交通事故対策の推進

指標	高齢者の死傷者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【市民活動課】	59	47	36	50	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値から11件減少している。 (原因) 運転免許証の自主返納者を対象とした「交通安全サポーター制度」の周知等、高齢者の交通安全意識の高まりが要因である。また、全国的に高齢者の交通事故件数は減少傾向にある。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)